

## 取扱説明書



## HP-P100BT

付属品
充電ケース、イヤーピース(S、M、L)×各1セット
USB Type-Cケーブル(充電用)、取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

### 安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上で使用してください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

## 警告・注意

- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- 自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導している状態で行ってください。
- 耳を刺激するような大音量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用されるようご注意ください。
- はじめから音量をおげすぎないようにご注意ください。
- 着信音量をおげすぎないようにご注意ください。
- 本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。
- 落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品は完全防水仕様ではありません。水に浸さないでください。
- お風呂やサウナ、プールなどでは使用しないでください。
- 海水に当たらないでください。
- 付属の充電ケース、USB Type-C充電ケーブルは、防滴仕様ではありません。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のかこる場所。ホコリの多い場所。
- 充電する際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないでください。
- 本製品をカーチャージャーで充電する際は、本製品とカーチャージャーを接続した状態で車のエンジンをかけないでください。必ずエンジンがかかった状態で接続してください。
- お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学薬品は使用しないでください。
- 付属のイヤーピースを誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。

- 顔にペースメーカーを装着している方を使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能です。接続先の機器によって設定方法や注意事項が異なります。
- 過熱の原因になりますので布巾や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。
- 充電ケースの充電が完了した状態のまま放置しないでください。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。リチウムイオンバッテリー組込電子機器の廃棄方法につきましては各自治体にお問い合わせください。

## バッテリー取り扱い上の注意

本製品内蔵のリチウムイオンバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法で行ってください。誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックプレイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

- 絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改造をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。
- 本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。
- 本製品を電磁調理器(H調理器)の上や上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れてしないでください。
- 本製品の外傷・変形が著しい場合は使用しないでください。
- 本製品の使用・充電・保管時に、臭気や発熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。
- 付属のUSB Type-C充電ケーブル以外で充電しないでください。

## 防滴性能について

本製品は防滴仕様ですが、汗の付着や水濡れなどは、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくお使いください。

- ・本製品の充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
- ・充電コネクタに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。
- ・マイク部分、スピーカー部分に水が付着すると、音が聞こえにくくなる場合があります。その際は、水気を柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからご使用ください。
- ・故意に水をかけたり、水浸させないでください。
- ・本製品を水で洗わないでください。
- ・真水、水道水、汗以外の液体は、防滴対象外です。
- ・使用後は、乾いた布で水分をしっかりと拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。
- ・ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。
- ・使用後は、充電コネクタ周辺に水滴が残っていないか確認してください。

## ノイズキャンセリングモードについて

- ノイズキャンセリングモード時は、全てのノイズ(環境音)が消えるわけではありません。ノイズの種類や場所によっては、効果が感じられない場合があります。
- 装着のしかたによっては、効果が減少したり、ハウリングが発生する場合があります。その際は、本製品を装着し直してください。
- 電車・バスなどで本製品をご使用になる際は、レールや路面状況により、ノイズが発生する場合があります。
- ノイズキャンセリングモード時は、ノイズ低減回路から僅かな電子音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 風の強い環境で本製品を装着する際に、風切り音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。ノイズキャンセリングモードの仕様起因するものです。この音を許容できない場合はノイズキャンセリングモードをOFFにしてください。

## Low Latency(低遅延)モードについて

Low Latencyモード時は、ゲーム等の音声の遅延を軽減することができます。ただし、Low Latencyモード中は、音質や通音の指示が低下する場合があります。※すべての接続先機器での動作を保証するものではありません。また、動画コンテンツ再生時には映像と音声の同期性が損なわれる可能性があります。あらかじめ「低遅延モード」をOFFにすることを推奨します。

## Bluetooth機器について

- 本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行うと罰金に罰せられる場合があります。
- 本製品に記載されている証明番号を消すこと
- 本製品を分解・改造すること

### 周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz～2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してください。

### 本製品の使用上の注意事項

本製品の周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下(他の無線局)と略す)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用していないことを確認してください。
- 本製品と他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えたり、機器の運用を停止してください。

<b>2.4 F H 1</b>	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、FH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。
------------------	--

## 製品仕様

【通信方式】	Bluetooth標準規格 Ver5.1
【出力】	Bluetooth標準規格 Power Class 2
【通信距離】	見通し距離約10m <p>※通信距離は目安です。周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。</p>
【対応Bluetoothプロファイル】	A2DP, AVRCP, HFP
【コンテンツ保護方式】	SCMS-T
【対応コーデック】	AAC, SBC
【伝送帯域】	20～20,000Hz
【連続再生時間】	Sound Control ON時：最大6時間(実測値)
※ご使用時の電波状況や音量により再生時間が変わる場合があります。	充電ケース使用時：最大21時間(実測値)
	Sound Control OFF時：最大6.5時間(実測値)
	充電ケース使用時：最大22時間(実測値)
【充電時間】	イヤホン：約2時間
	充電ケース：約3時間(イヤホン＋充電ケース)

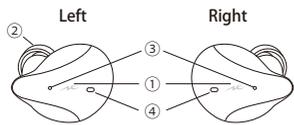
○ヘッドホン部分	
【型式】	ダイナミック型
【ドライバー】	Φ10mm
【出力音圧レベル】	102dB±3dB
【再生周波数帯域】	20Hz～20,000Hz
【インピーダンス】	32Ω
【防水規格】	IPX5

## 対応機種

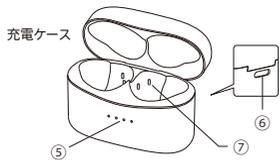
Bluetooth対応の機器 (iPhone、iPod touch、WALKMAN、スマートフォン、携帯電話、タブレット、各種ミュージックプレイヤー等) ※各プロファイルが対応していること
※一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。\*本書の文中では“\*”、および“®”マークを表示しております。\*本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。\*本書の著作権はラティウス株式会社に属します。当社に許可なく(本書の一部、もしくは全部を複製、複製、改造、もしくは転載することを禁じます。\*本書に記載されている内容に変わらぬことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いません。\*本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは当サポートセンターまでお問い合わせください。\*本書の内容は改良のため予告なく変更することもあります。\*本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。\*Bluetoothワードマークロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、ラティウス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。\*iPhone、iPod、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple,Inc.の商標です。商標「iPhone」はアップル株式会社のライセンスに基づき使用されています。\*「WALKMAN」、「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およびほかの国における登録商標、商標です。

MANHPP100BTX001

## 各部の名称



※付属のイヤークービス以外は使用しないでください。  
充電ケースと干渉するなどして、充電できなくなる場合があります。

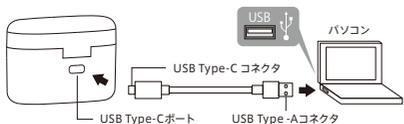


- ①操作タッチセンサー ②イヤークービス ③LED ランプ ④マイク（筐体内部）  
⑤充電確認 LED ランプ ⑥USB Type-C ポート ⑦充電端子

## 充電ケースを充電する

本製品をご使用になる前に、充電ケースとイヤホンに充電する必要があります。充電ケースを充電した後に、イヤホンに充電ケースに装着し、イヤホンに充電します。

- 充電ケースにUSB Type-C充電ケーブルを接続する。  
付属ケーブルのUSB Type-Cコネクタを、充電ケースのUSB Type-Cポートに接続します。
- パソコンにUSB Type-C充電ケーブルを接続する。  
付属のUSB Type-C充電ケーブルのUSB Type-Aコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。充電中は充電確認LEDランプが白色に点滅します。
- 充電確認LEDランプが点灯したら充電完了。  
充電が完了するとLEDランプが点灯します。点灯後充電ケーブルを取り外してください。  
※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。



USB ACアダプターをご使用の際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。  
また、高速充電アダプターは使用しないでください。

## 充電ケースのLED表示について

充電確認LEDランプは、充電ケースの充電状態を表します。

- 100% ~ 75%
- 74% ~ 50%
- 49% ~ 25%
- 24% ~ 1%

※上記「●」表示はあくまでも目安です。

充電には付属のUSB Type-C充電ケーブルを使用してください。

長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月に一度を目安に充電してください。

USBコネクタは真っ直ぐに装着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱・焼損の原因となります。

充電ケースのバッテリー残量がなくなった場合、イヤホンの電源が自動でONになり、ペアリングモードに移行します。充電ケースのバッテリー残量が少なくなった場合、充電ケースを充電してください。

## イヤホンに充電する

充電ケースの充電が完了したら、イヤホンに充電ケースに装着して充電します。

- イヤホンの絶縁シールを剥がし、充電ケースに装着する。  
イヤホンと充電ケースのL/R表示を合わせて充電ケースに収納し、充電ケースのフタを閉めます。  
※イヤホンへの充電が始まると、イヤホンLEDが赤色に点滅します。



※イヤークービスを所定の位置に装着しないと充電ケースと干渉するなどして、充電できなくなる場合があります。また強い衝撃などで、充電ケースからイヤホンが外れ充電できなくなる場合があります。

- LEDランプが、消灯したら充電完了。  
充電が完了すると、イヤホンのLEDランプが消灯します。

イヤホン本体はバッテリーが無くなった方から先に電源がOFFになります。  
(片側はONの状態)

## ペアリングして接続する(機器への初期登録)

- イヤホンに充電ケースから取り出す。  
イヤホンに充電ケースから取り出します。自動でイヤホン左右のペアリングが完了し、親機側のイヤホンがペアリングモードになります。  
(本製品は、親機が左右で自動的に切り替わります)
- 接続先機器のBluetooth設定から  
本製品(radius HP-P100BT)を検索、登録し、ペアリング完了。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

一度ペアリング設定を行うと、次回以降は自動でペアリングを行います。別機器とペアリングしたい場合は、接続中の機器のBluetooth接続を切り、上記①~②の手順を繰り返してください。

## ペアリング機器の変更方法(他機器への接続)

- 本製品をペアリングモードにする。  
本製品のどちらか一方のイヤホンの操作タッチセンサーを5回タップしてください。その後ペアリングモードに移行します。

- 接続先機器のBluetooth設定から  
本製品(radius HP-P100BT)を検索、登録。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。



上記操作は一例です。接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

## 操作方法

電源をONにする。  
充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に電源がONになります。  
手動で電源をONにする場合は、電源がOFFの状態ですら操作タッチセンサーをタップすると、LEDランプが点灯し電源がONになります。

電源をOFFにする。  
イヤホンに充電ケースに収納すると自動的に電源がOFFになります。手動で電源をOFFにする場合は、乗込停止中に10秒間操作タッチセンサーをタップ・ホールドしてください。

接続先機器との通信が途切れ接続が解除されると、自動的に前モードに移行します。約30秒間再接続されない場合、自動的に電源がOFFになります。

タッチ操作方法	Left	Right
再生 / 停止 ▶/	1回タップ ●	1回タップ ●
曲送り ▶▶	2回タップ ●●	2回タップ ●●
曲戻し ◀◀	2回タップ ●●	2回タップ ●●
受話 ☎	1回タップ ●	1回タップ ●
着信拒否 🚫	2回タップ ●●	2回タップ ●●
終話 📞	1回タップ ●	1回タップ ●
ノイズキャンセリングモード アンビエントサウンドモード 切替	3回タップ ●●●	3回タップ ●●●
ローレイテンシーモード切替	3回タップ ●●●	3回タップ ●●●
音声アシストの起動 🗣	4回タップ ●●●●	4回タップ ●●●●

通話中はモードの切替はできません。  
上記の操作をしなくても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。  
本製品は、AAC/SBCコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続先機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択し、接続します。

※乗込停止時に通信があった場合も同じ操作です。通話中再生が停止し、通信が終わると自動的に再開します。接続先機器によって乗込再生が自動的に再開されない場合があります。※通信履歴は、全ての機種での動作を確保するものではありません。一部のスマートフォンでは、通話できない場合があります。

## モードを切り替える

ノイズキャンセリングモード(騒音低減)/アンビエントサウンドモード(外部音取り込み)をONにする。

右側のイヤホン操作タッチセンサーを3回タップすると、モードが順番に切り替わります。



## R側を3回タップ

モード切替時、機能が安定するまで数秒間かかります。  
※マイク部を手などで覆ったりイヤホンを手で覆ったりすると、各モードの効果が得られなかったりハザリングが発生する場合があります。各モードがONの状態でも充電ケースに収納すると、ハザリングが発生する場合があります。各モードをOFFの状態でも充電ケースに収納してください。

## ローレイテンシーモード(低遅延)をONにする。

左側のイヤホン操作タッチセンサーを3回タップすると、モードが切り替わります。



※楽曲再生時、屋外や人の多い場所、通信機器の多い場所によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「低遅延モード」をOFFにすることを推奨します。

## イヤホンにリセットする

イヤホンに登録されたペアリング情報を消去したい場合や、万が一左右のイヤホン同士でのペアリングが解除された場合は、下記の手順でイヤホンにリセットしてください。

- 電源OFFの状態から  
両側の操作タッチセンサーを約7秒間  
タップ・ホールドしてください。イヤホンがリセットされます。



一度ペアリングしたことがある場合  
デバイスリストから型番情報を削除

- 電源をONにし、再度接続先機器とペアリングをしてください。

※別機器と接続された場合は、その機器のBluetooth接続を切って、もう一度やり直してください。  
※接続先機器によっては、機器側でradius HP-P100BTからの通信を許可する操作が必要で、  
※パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」と入力してください。

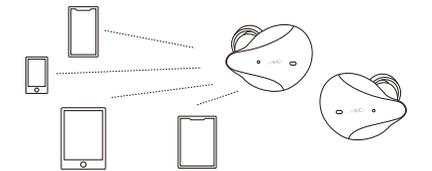
## イヤークービスの交換について

ご購入時にはイヤークービスが装着されています。イヤークービスが耳にフィットしない場合は他のサイズと交換してください。

●イヤークービスは所定の位置までしっかりと装着してください。しっかりと装着されていない場合、イヤホン着脱時にイヤークービスが外れ、耳に残る可能性があります。●イヤークービスが汚れた際は、イヤホン本体から取り外してから薄めた中性洗剤で手洗いしてください。お手入れの後は水分をふき取り、完全に乾いてからご使用ください。●イヤークービスは消耗品です。長期的使用・保管により劣化する場合があります。●弊社オンラインショップではイヤークービス単品の販売も行っておりますので、併せてご利用ください。

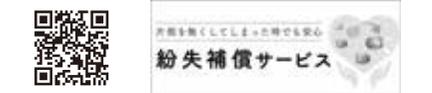
## マルチペアリング機能について

マルチペアリングとは、1台のBluetoothイヤホンが、複数のBluetooth機器のペアリング情報を記憶できる機能です。



※4台を超える機器とペアリングする場合は古いペアリング情報から消えています。

## 紛失補償サービスについて



本製品をご使用中に、万が一落下などによりイヤホンの片側や、充電ケースを紛失してしまった場合に、お手元の製品と引き換えに所定の負担額をお支払いいただくことで、新品のイヤホンと交換致します。  
※本サービスをご利用いただくには、一定の条件があります。  
詳しくはQRコードよりご確認ください。

## 製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートは行っていません。

●ラディステクニカル サポート  
フリーダイヤル ☎ 0120-09-5587  
受付時間: 10:00~18:00(土日・祝日除く)

●携帯電話からのご利用  
通話料 お客様負担 ☎ 03-6734-0029  
受付時間: 10:00~18:00(土日・祝日除く)